DP1 DIGITAL PIANO

標準価格（税込）1,575,000円［受注生産］#10KR00

鍵盤	木製鍵盤 AWA グランドプロⅡ
音色数	36
ユーザー音色数	12
コントロールパネル	アクティベイティング・タッチ・コントロール・システム
ディスプレイ	6.4" VGA液晶
アンビエンス	5.1チャンネル
レコーダー	100 ソング, Audioトラック対応
ファイルフォーマット	MP3, Wave, SMF
エフェクト	23 トレモロ、フェイザー、バイ・フェイザー、ディープ・フェイザー、 ワウ・ペダル、ロータリー・スピーカー、エンハンサー、 モジュレイテッド L/R、スキャナー・ビブラート、ステップ・フランジャー、 コーラス、クォード・コーラス、スペース・コーラス、アンサンブル、 ディレイ、ダック・ディレイ、ロング・ディレイ、テープ・ディレイ、 グレイン・ディレイ、ホール・リバーブ、フランジャー、 デチューン、デフューザー・ディレイ
音律	7 平均律, 純正律（長調／短調） ピタゴラス音律、中全音律、ヴェルクマイスター第Ⅲ法、 キルンベルガー第Ⅲ法
タッチカーブ	ライト、ライト+、ノーマル, ヘビー、ヘビー+、オフ、ユーザー1, ユーザー2
その他の機能	デュアル、スプリット、メトロノーム、チューニング、トランスポーズ
ペダル	ダンパー（ハーフ対応）、ソフト、ソステヌート
外部端子	ヘッドホン（2） MIDI（IN, OUT, THRU）, LINE IN［RCA］（L, R）, LINE OUT［標準］（L,R）, LINE OUT［RCA］（5.1ch）, （F-R, F-L, R-L, R-R, CENTER, WOOFER）, SPDIF OUT, USB（TO HOST, TO SLAVE）, LAN, PEDAL
出力	フロント40w×2, リア20W×2, センター40W, ウーファー90W
スピーカー	2cm（ドーム）×4, 5cm×2, 12cm×3, 16cm×1
消費電力	160W
仕上げ	黒艶塗装
寸法	1455 × 998 × 925 mm（W×D×H）（譜面台未装着時）
重量	119 kg（椅子は除く）
付属品	譜面台、高低自在椅子、 パネル用ワイピングクロス、本体用シリコンクロス

□このカタログに印刷された商品の色調は実際の商品とは多少異なる場合があります。□掲載した商品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。□納入据付料は別途申し受けさせていただきます。□このカタログの表示価格には消費税相当額（5%）が含まれております。□ヘッドホン使用時や音量を下げた際、打鍵音（メカニズム音）が若干聞こえます。□商品をご使用の前に取扱説明書の安全上の注意をよくお読みください。□このカタログの内容は2007年5月現在です。□2007年4月第1刷発行、2007年5月第2刷発行 ©株式会社河合楽器製作所□本カタログの一部・或いは全部を無断で複写・転載する事を禁止します。

CONCEPT

最先端のデジタル性能と機能を有する電子ピアノでありながら、五感を刺激するアコースティック楽器ならではの官能的な魅力を、どこまで持ちえるであろうか。そんな挑戦的ともいえる思いからDP1の開発は開始された。換言すれば、その音楽性においてデジタルピアノを超えたデジタルピアノを創ろうというわけである。この点において、カワイが世界の著名なピアノコンクールで活躍するコンサートグランドピアノの伝統的なメーカーであることは有利であった。数値では表わせないピアノ本来の魅力を知っていたからである。かくして誕生したDP1には、鍵盤蓋を開けてさえ、電子ピアノ特有のスイッチ類が見当たらない。まずは外観で演奏者をアコースティックの世界へ誘うのである。そして演奏を始めてもなお演奏者はアコースティックピアノの深遠な世界に浸り続けることができる。それは、豊かな音色や木製鍵盤の自然なタッチが、身体性を伴なった直感的な演奏を可能にしているからだ。あざやかにアコースティックピアノを欺くデジタルピアノ。それが、DP1である。

SOUND

DP1の音源には、世界最高峰のピアノコンクールと称されるショパン国際ピアノコンクールで実際に使用した、カワイコンサートグランドピアノ「EX」の音を採用。ピュアなピアノ音を録音するのに最適な無響室において、MPA（マスター・ピアノ・アーティザン）と呼ばれる熟達したコンサートチューナーが掛かりきりで調整した音を、一音一音細心の注意を払いステレオサンプリングしている。そしてこの録音を基に、波形処理や音色調整などのデジタル処理を丹念に施し、これ以上ない鮮明で自然なトーンを再現。これら一連のカワイの音づくりは、そのクオリティの高さにおいて、デジタルピアノ設計技術の新たなスタンダードを確立したと言っても過言ではない。さらにDP1の音源に関しては特筆すべき新機軸が投入されていることにもふれておく必要がある。それは、高速CPUを内蔵したPCを音源用として搭載することで、従来のIC回路に代わり、すべてのサウンド生成機能をソフトウェア上で動作させるという革新的なシステムを採用していることである。これにより、かつてない高品位サウンドを実現させただけではなく、ループのないサンプルやストリング・レゾナンス・サンプル、キー・リリース・サンプル、ハンマー・ストライキング・サンプルなどをはじめ、その他数多くの繊細なアコースティックサウンドを生成、結集し、深みのある本物の音を作り出すことにも成功している。加えて、10個のスピーカーユニットを備えた5.1サラウンドシステムの採用により、息をのむような迫力あるアコースティックサウンドを創出させることも可能になった。

TOUCH

鍵盤アクション機構には、世界的に評価が高い木製鍵盤「AWAグランドプロ」の進化形である「AWAグランドプロⅡ」を搭載している。タッチ感を左右する2大要素ともいえる鍵盤の材質と仕組みに関して、カワイの木製鍵盤では、白鍵はもちろん黒鍵も木製としたほか、バネを使わずに鍵盤奥のハンマーを跳ね上げるグランドピアノと同様のシーソー式構造を採用している。これらにより、グランドピアノのタッチ感の特徴である強打時の手応え、重さ、手応え感の持続、そして弱打時の軽やかさを忠実に再現。さらにAWAグランドプロⅡでは、ハンマーの改良により、離鍵時の戻り感がアップし、レスポンス・演奏性が向上。加えて鍵盤の追従性を高めることで連打性を向上させ、「指についてくる」と形容されるグランドピアノならではの絶妙なタッチ感を再現している。

DESIGN

DP1が掲げる「超デジタルピアノ」のコンセプトは、何よりその外観デザインによって表わされている。グランドピアノのアイデンティティともいえる側板の優美な曲線。大らかな音の広がりを象徴する大屋根。そして格調と気品を漂わす黒塗艶出し塗装仕上げの木のボディ。そのどれもが、ピアノを愛する誰もが抱くアコースティックグランドピアノへの憧憬の念を満たしてくれる。しかし、そんなDP1のデザインは、自身の格式を上げるための表層的な模倣ではない。あくまでアコースティックピアノと伍する音楽性の高さを視覚的にも表現することで、演奏者をアコースティックピアノ特有の豊かな世界へと感性的に導くためである。だからこそ、両サイドの脚や2本を一体化した斬新な後方の脚においては、内包する先進性をしっかりと表わすデザインが施されている。外観は内部である。表現の道具であるDP1は、そう言いたげである。

OPERATION

DP1のインターフェースはまさにアコースティックピアノそのものである。演奏者は、電源スイッチを入れることもなく、鍵盤蓋を開けて弾くだけでいい。デジタルピアノ特有の数多くのボタン類も見当たらない。しかし、ひとたび鍵盤蓋にさりげなく設けられたタッチセンサーに軽く触れるやいなや、通常は見えなくなっているアクティベーターパネルが魔法のように浮かび上がる。これは、640×480ドットのVGAカラー液晶とLEDによって表示される画期的な操作パネルであり、佇まいの印象として、あくまで格調あるアコースティックグランドピアノであることを求められたDP1のために特別に開発されたものである。ここでもDP1は、演奏者を美しく欺くのである。

EFFECT

それぞれの音には、エフェクトモジュールを最大4つまで同時に作用させることが可能で、プロの録音スタジオなみの極めてハイクオリティな23タイプの音響効果から選択し、好みに合わせて調整し、その後ユーザーサウンドとして保存することができる。また、各音にそれぞれ最適なパラメーターがあらかじめ用意されており、演奏者は専門的な知識を必要とすることもなく、好みに合ったサウンドをカスタマイズすることが可能である。

www.kawai.co.jp

80th Anniversary KAWAI もっと伝えたい、感動を。

株式会社 河合楽器製作所
〒430-8665 浜松市中区寺島町200 Tel.053-457-1317

お客様相談室 TEL.053-457-1311
［受付時間］月～金 9:00～12:00、13:00～17:00（弊社規定の休日は除く）

北海道支社 tel.011-231-8661 〒060-0052 札幌市中央区南2条東2丁目16
仙台支社 tel.022-223-3181 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-14-5菅原ビル内
関東支社 tel.03-3379-2221 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4全理連ビル内
中部支社 tel.052-957-3911 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-33名古屋有楽ビル
関西支社 tel.06-6262-2131 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-9静岡県産業ビル内
九州支社 tel.092-521-3931 〒810-0005 福岡市中央区清川1-7-12大戸ビル内

24-1035 DP1 0705 MDS 5D

DIGITAL PIANO DP1

デジタルピアノを凌駕することを使命として誕生した生粋のデジタルピアノ。この大いなる矛盾こそが、DP1が具えた豊穣なポテンシャルの源泉である。クラシカルかつモダンな外観デザイン。そしらぬ顔でアクティベーターを隠し持つ鍵盤蓋。そしてなによりアコースティックピアノを欺く音色、タッチ感。自らの音楽性と美意識に自負を持つピアノ弾きほど、その誘惑に抗しきれないという。

あざやかなる欺き。

アクティベイティング・タッチ・コントロール・システム